取扱説明書

IT LOCK MADOCA(IC CARD LOCK)

アイティーロック マドカ

□オフィス向け最先端 IT LOCK
□ユーザーカード５００枚登録OK
□ユーザー暗証番号１種（4～12桁）
□マスターカード５枚登録OK
□マスター暗証番号（５種）
□エントリーカード５枚登録OK
□シングル認証モード（通常使用時）
□デュアル認証モード（高度制限区）
□個別登録・個別削除機能
□一括登録削除機能（専用機使用）
□常時電源コネクター完備（６V）
□火災報知機連動可能（A接点入力）
□リモコン連動可能（A接点入力）
□ダブルロック用コネクター完備
□使用履歴２０００件保持
□破壊感知警報機能（防犯アラーム）
□自動ロック・手動ロック切替機能
□５分ロック機能（不正入力防止）
□防犯ロック機能（お出かけモード）
□非常電源供給機能
□自己診断機能（電圧低下警告）
□サムターン着脱（不正開錠防止）
□リーダー（室外機）完全防水仕様

おもな機能と操作方法
目 次
アイティーロック マドカについて
安全上のご注意
製品の規格・仕様
製品の特徴
各部の名称
基本操作
機能設定
警報機能
非常電源の供給方法

EXCELLENT IT LOCK COMPANY

おもな機能と操作方法

1. カードキーの登録・再登録（最大500枚まで登録可能）

＊最初にマスターカードを使用してエントリーカードを登録する。

タッチ部を2回タッチする。（2回目は3秒間長押し）

登録したエントリーカードをかざす。

テンキーで1,2,3,#を入力する。

登録するユーザーカードをタッチ部に1枚づつかざす。5秒後終了。

2. 暗証番号の登録

タッチ部を2回タッチする。（2回目は3秒間長押し）

付属のエントリーカードをかざす。

テンキーで7,8,9,#を入力する。

暗証番号入力+[#]（4－12桁まで可能）エントリーカードをかざして終了。

3. 外部からの鍵の閉め方

①「自動ロック」に設定している場合、ドアを閉めてから5秒以内で自動的に鍵がかかります。

②「手動ロック」に設定している場合、点灯している番号のどれかをタッチすることにより鍵がかかります。

4. 外部からの鍵の開け方

① カードキーによる開錠

タッチ部を押し、登録しているユーザーカードをタッチ部にかざします。

② 暗証番号による開錠

タッチ部をタッチし、番号をタッチ、（全灯させて）登録している暗証番号+[#]を押します。

5. 内部からの鍵の開閉

[OPEN/CLOSE]のボタンを押すと鍵が開閉します。

6. 鍵の自動/手動ロック設定

① 自動ロック設定
[OPEN/CLOSE]ボタンを5秒間押し、発信音がした後、テンキーの[1]を押します。

② 手動ロック設定
[OPEN/CLOSE]ボタンを5秒間押し、発信音がした後、テンキーの[3]を押します。

7. マナーモードの設定及び解除

[OPEN/CLOSE]ボタンを5秒間押し、発信音がした後、テンキーの[0]を押します。

8. 防犯アラームの停止方法

カードキーをカードキー認識部分にかざすか、暗証番号を入力すれば警報アラームは止まります。

9. 乾電池のお取替について

電池残量が一定量以下になった場合、メロディーが流れカードランプが赤色に変わってお知らせします。

10. 乾電池切れとなった場合

9ｖ角型乾電池を非常供給端子の位置に押し当てた状態で、通常通りカードキーをかざすか暗証番号を入力すれば開錠されます。単3アルカリ乾電池4本全てをお取替えください。

＊製品に付属されている電池はテスト用です。登録が終わりましたら新品の電池に交換して下さい。（推奨電池：パナソニック社エボルタ）

目次

おもな機能と操作方法 1

目次 2

アイティーロック マドカ について 3

安全上のご注意 4

製品の規格・仕様 5

製品の特徴 6

各部の名称 7～8

基本操作 9～18

1.カードキーの登録 9

2.カードキー個別での登録 10

3.カードキー＋暗証番号(デュアルモード)の個別登録 11

4.カードキーの個別削除方法 12

5.カードキーでの開錠方法 13

6.カードキー＋暗証番号(デュアルモード)の開錠方法 13

7.暗証番号の登録・再登録 14

8.暗証番号での開錠方法 15

9.室内からの開閉方法 16

10.室内からのロック方法 16

11.カードキーでの防犯ロック設定 17

12.暗証番号での防犯ロック設定 17

13. 5分ロック機能 18

機能設定 19～24

1. 施錠設定 19

2. ブザー音量設定 20

3. 防犯アラーム時間設定 21

4. マナーモード設定 22

5. ハンドルの左/右の設定 23

警報機能 24

非常電源の供給方法 24

アイティーロック マドカについて

■ 本製品はエクジット株式会社で開発した「アイティーロックマドカ」デジタルロックシステムです。

■「アイティーロックマドカ」は、取り付け及びご使用の前に、必ず取扱説明書をお読みいただき正しくお使いください。

■ 取扱説明書による正しい取り付け方がなされていない場合や、分解や改造を伴った上でご使用になった場合、発生した異常及び危険並びに損害に対しては製造者においては一切の責任を負いかねます。

■ 製品の破損及び正規操作以外で発生した製品の異常及び誤作動に関しては、当社では責任を負いかねます。

■「アイティーロックマドカ」の設置に関しては、あらかじめ取扱店に問い合わせてドア状態、既設錠ケースの確認をお願い致します。

■ 本製品では高い防犯機能を有しておりますが、より高い防犯性が必要な場合、他の防犯専用装置との併用をお勧め致します。

■「アイティーロックマドカ」と本使用説明書の特許権、商標、著作権、知的所有権等は エクジット株式会社 にあり、エクジット株式会社 の書面承認なしに本説明書の一部または全部の無断複製及び使用は出来ません。

■ 設置/施工目的以外に（エクジット株式会社の書面承認なしに)「アイティーロックマドカ」を分解、組立、再加工、リバースエンジニアリングした場合、法律的な制裁を受けることがあります。

■ アイティーロック 製品に関するお問い合わせはインターネットホームページ http://www.ex-it.jp へお願い致します。

■ アイティーロック 製品と本製品の機能とデザインは品質向上のため、予告なしに変更されることがあります。

安全上のご注意

■ ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

・また、お読みになったあとは必要なときにご覧になれるよう、大切に保管してください。
・この取扱説明書に示した説明事項は、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための内容を記載していますので、必ずお守りください。

■ ご使用の前に

＊ 表示について

・内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 注 意：誤った取り扱いをしたときに、けがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

⚠ 警 告

1. 本製品を分解しないでください。分解や再組立した場合、誤作動や危険が発生することがあり、この場合はアフターサービスを受けられなくなりますので、絶対分解しないでください。
2. 本機は防水加工をしていますが製品内部に水が入ると電子回路に異常が発生する可能性がありますので、掃除の際には乾いた布で軽く拭いてください。

⚠ 注 意

1. ハンマー等を使用し機器に無理な衝撃を与えないようにしてください。故障及び破損の可能性があります。
2. 暗証番号管理にご注意ください。設定した暗証番号が流出すると盗難等の危険があります。定期的に暗証番号を変更してください。
3. カードキーを紛失しないように気をつけてください。カードキーを紛失した際には残りのカードキーを必ず再登録してください。カードキーの紛失による損害は当社では責任を負いかねます。
4. 施錠は必ず確認してください。施錠を確認せずに発生した損害に関しては責任を負いかねます。
5. カードキーの認証部分に異物が付かないように清潔に保持してください。
6. ボタンを無理に押すなど機器を乱暴に操作しないようにしてください。
7. 水を直接かけて掃除したり、ベンジン・シンナー・アルコールなどを含ませて拭かないでください。感電や発火の危険があります。

製品の規格・仕様

用途	アイティーロック マドカ	備考
室外部(フロント部)	16(D) x 56(W) x 110(H)(mm)	ポリカーボネート・アルミダイキャスト
室内部(メイン部)	42(D) x 64(W) x 148(H)(mm)	アルミダイキャスト
乾電池	1.5ｖ単3アルカリ乾電池4本	
非常電源	9ｖ角型乾電池	
乾電池交換の目安	約1年	1日10回基準
認証方法	非接触ICカードキー/ 暗証番号	
カード周波数	13.56MHz	ISO 14443 A/B, ISO 15693, FeliCa®(ISO 18092)
カード枚数	最大500枚まで登録可能	
暗証番号	4～12桁	
作動温度	−20度～70度	

＊「FeliCa®」は株式会社ソニーの登録商品です。

製品の特徴

■ **ドライバー1本で簡単取付け。**
既存シリンダーを交換するだけですのでドア加工が不要。取り付け穴にあわせてドライバーで取り付けが可能です。

■ **鍵穴がないから、ピッキング不可能。**
カードキーまたは暗証番号により開閉しますので、ピッキングの心配がありません。

■ **着脱式サムターン搭載**
サムターンは着脱可能です。お出かけ時に外しておけば、サムターン回し対策になります。

■ **不正開錠アラーム機能で安心。**
鍵が閉まっている状態でのドアの不正開錠時、または破壊時に強力な警報音が鳴り響きます。

■ **不正入力防止機能で安全。**
間違った暗証番号を5回連続で入力した場合、または登録されてないカードキーを5回連続で使用した場合、全ての機能が5分間停止します。

■ **カードキー紛失にも迅速に対応。**
カードキーを紛失した場合、別のカードキーを再登録することにより紛失したカードキーは利用できなくなります。

■ **かんたんな操作で暗証番号の登録、変更。**
暗証番号は4〜12桁で簡単な操作で設定できます。

■ **省エネ機能付きワンタッチ方式。**
ドアの開閉時のみにワンタッチで電源ONになる省エネ設計。余分な電力を使わないため経済的です。

■ **非常電源供給機能で安心。**
電池切れの時は9V角型電池を非常用電源として使用、カードキー・暗証番号で開錠します。

■ **カードキー最大500枚まで登録可能。**
最大500枚まで登録、使用が可能です。

■ **オートロック機能でセキュリティー性アップ。**
ドアが閉まると5秒以内に自動的にロックしますので、カギのかけ忘れがありません。(手動切り替えも可能)

■ **非接触IC カードキーでワンタッチ開錠。**
財布の中に入れたままでもカードキーの利用が可能です。

■ **自己診断機能。**
電池の取替え時期や本体の異常を自ら診断してアラームでお知らせします。

■ **国際規格に対応、高い安全性を実現。**
ISO 14443A/B,ISO 15693, FeliCa® (ISO 18092)
ICカードキーはクレジットカードなどに使われる国際規定(ISO)に対応した高い安全性を持っています。ICカードキーををコピーすることはほとんど不可能です。

各部の名称

■ 外部(フロントボディ)

テンキー点灯前

テンキー点灯時

■ 内部(メインボディ)

単三乾電池×４本

＊データ端子

Cボタン

Nボタン

OPEN/CLOSEボタン
（表示ランプ）

サムターン

電池カバー

＊乾電池を交換の際は４本全部をお取替えください。
（推奨乾電池：パナソニック社エボルタ）

※データ端子
別売のタッチコネクター/PCソフトでカードの追加・削除・解錠履歴抽出ができます。

基本操作

■最初にカードキーの登録を行ないます。

注 意

・登録には同梱の**エントリーカード**（登録用カード）を使用します。
・カードキーの登録及び登録確認の時は、必ずドアを開けた状態で行って下さい。
・カードキーの登録は必ず行って下さい。
・**同梱のマスターカード（管理者カード）は再発行出来ません。お取扱にご注意下さい。**

■ 参考

・カードキーは最大500枚まで登録/使用可能です。
・500枚全て登録すると確認音がし、自動的に登録終了になります。
・使用中のカードキーを紛失した場合、他のカードキーを再登録するとメモリーが上書きされ、紛失したカードキーは使用出来なくなります。また、個別登録やデュアルモードでの登録をされている場合は1件削除対応のモードになっておりますので紛失したカードキーの登録番号を削除しますと紛失したカードキーのみ使用出来なくなり、他に登録されているカードキーはそのまま使用が可能となります。

1．カードキーの登録

※登録最大５００枚。追加登録はメモリー上書き。１件削除不可。

❶ **※2回目は長押し**

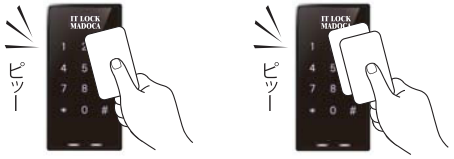
カード認証部を2回押す。
“ピー”と音が鳴り、認証部に青色にランプが点滅します。

エントリーカード（登録用カード）をかざす。
“ピー”と音が鳴り、認証部の青色ランプが再び点滅します。

テンキーで1，2，3，#を入力する。

★ご注意
スイカ・パスモ等鉄道系カードでの登録の場合カード更新の際、予告なく新しいカードに変更される場合があります。その際はそのカードでの開錠ができなくなりますので、カードの再登録をお願いします。

❷ ※ 登録するカードキーを全部集めておきます。



カードキーの登録。
カード認証部に登録するカードキーをかざします。正しく認証されると“ピッ”という音とともに認証部ランプが青色に左右交互に点滅します。

つづけて、登録するすべてのカードキーを認証させる。
登録するカードキーをすべて“ピッ”という確認音を確認しながらカード認証部に1枚ずつ順番にかざして認証をさせます。
（最大500枚）

★ ❶ ❷ **の作業終了後、約5秒後に登録が完了します。**

2.カードキー個別での登録

※登録最大５００枚。追加登録/削除対応モード。１件登録/削除可能。

❶

※2回目は長押し

カード認証部を2回押す。

“ピー”と音が鳴り、認証部に青色にランプが点滅します。（2回目は3秒間長押し）

エントリーカード（登録用カード）をかざす。

“ピー”と音が鳴り、認証部の青色ランプが再び点滅します。

❷

テンキーの[1・4・7・#]を押す。

“ピロロ”と音が鳴り、使用者番号の登録が可能なモードになります。

❸

登録番号（番地）を入力[×××・#]。

“ピー”と音が鳴り、カード認証部が青色に点滅します。

※番地入力は必ず3桁で入力してください。
（例：1番地に登録→0・0・1・#）

カードキーの登録。

カード認証部に登録するカードキーをかざします。正しく認証されると“ピッ”という音とともに認証部ランプが青色に左右交互に点滅します。

複数枚のカードキーを登録の場合は ❶ ❷ ❸ の操作を繰り返し行うことにより、登録が完了します。

★ ❶ ❷ ❸ **の操作終了後、約5秒後に登録が完了します。**

★ご注意

スイカ・パスモ等鉄道系カードでの登録の場合カード更新の際、予告なく新しいカードに変更される場合があります。その際はそのカードでの開錠ができなくなりますので、カードの再登録をお願いします。

3．カードキー＋暗証番号（デュアルモード）の個別登録

※登録最大５００枚。追加登録/削除対応モード。１件登録/削除可能。

❶

※2回目は長押し

カード認証部を2回押す。

“ピー”と音が鳴り、認証部に青色にランプが点滅します。（2回目は3秒間長押し）

エントリーカード（登録用カード）をかざす。

“ピー”と音が鳴り、認証部の青色ランプが再び点滅します。

❷

テンキーの[1・4・7・#]を押す。

“ピロロ”と音が鳴り、使用者番号の登録が可能なモードになります。

登録番号（番地）を入力[×××・#]。

“ピー”と音が鳴り、カード認証部が青色に点滅します。

（例：001番地に指定する→001・#と入力）

❸

カードキーの登録。

カード認証部に登録するカードキーをかざします。正しく認証されると“ピッ”という音とともに認証部ランプが青色に左右交互に点滅します。

カード認証部を押す。

“ピー”と音が鳴り、テンキー部が全灯します。

❹

暗証番号（任意で2～5桁＋[#]）を入力。

“ピロロ”と音が鳴り、カード認証部が青色に点滅します。

★ご注意

スイカ・パスモ等鉄道系カードでの登録の場合カード更新の際、予告なく新しいカードに変更される場合があります。その際はそのカードでの開錠ができなくなりますので、カードの再登録をお願いします。

※複数枚のカードキーを登録の場合は ❶❷❸❹ の操作を繰り返し行うことにより、登録が完了します。

★ ❶❷❸❹ の操作終了後、約5秒後に登録が完了します。

4.カードキーの個別削除方法

※登録最大５００枚。追加登録/削除対応モード。１件登録/削除可能。

❶

※2回目は長押し

カード認証部を2回押す。

“ピー”と音が鳴り、認証部に青色にランプが点滅します。（2回目は3秒間長押し）

エントリーカード（登録用カード）をかざす。

“ピー”と音が鳴り、認証部の青色ランプが再び点滅します。

❷

テンキーの[3・6・9・#]を押す。

“ピロロ”と音が鳴り、使用者番号の削除が可能なモードになります。

削除する番号（番地）を連続で2回入力する。[×××・#]、[×××・#]

“ピー”と音が鳴り、カード認証部が青色に点滅します。

※複数枚のカードキーを削除の場合は ❶ ❷ の操作を繰り返し行うことにより、削除が完了します。

★ ❶ ❷ **の操作終了後、約5秒後に削除が完了します。**

5. カードキーでの開錠方法

❶

室外側本機のカードキー認証部を押す。

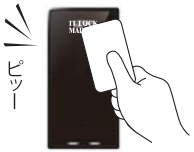
“ピッ”という音とともに認証部のランプが青色点滅します。

❷

カードキーをかざして認証させる。

登録しているカードキーを認証部にかざして認証させます。

❸



カードキー認証。

“ピッ”という音のあと、確認音(ピロロ)とともに認証部ランプが青色点滅しながらロックが開錠されます。

⚠ 注意

登録されてないカードキーを5回連続入力すると「5分ロック機能」が作動し、5分間すべての機能が停止します。

6. カード＋暗証番号(デュアルモード)での開錠方法

❶

室外側本機のカードキー認証部を押す。

“ピッ”という音とともに認証部のランプが青色点滅します。

❷

カードキーをかざして認証させる。

登録しているカードキーを認証部にかざして認証させます。

❸

カードキー認証。

“ピッ”という音のあと、テンキーが全灯します。

登録した暗証番号を入力。

設定した暗証番号(2～5桁＋[#])を入力します。“ピロロ”と音が鳴り、認証部ランプが青色点滅しながらロックが開錠されます。

7. 暗証番号の登録・再登録

⚠注 意

- 暗証番号の登録は同梱の**エントリーカード**（登録用カード）で行います。
- 暗証番号は必ずお客様ご本人が直接入力を行って下さい。
  第三者の入力による暗証番号で発生した被害はお客様ご本人の責任になりますのでご注意願います。
- 暗証番号の初期登録及び変更の時は、必ずドアを開けた状態で行って下さい。
- カードキーの紛失やカードキーを携帯しない場合などに備えて、必ず暗証番号お控え下さい。
- **同梱のマスターカード（管理者カード）は再発行出来ません。お取扱にご注意下さい。**

■ 参 考

・暗証番号は[＊]と[＃]を除く数字で設定し、1件登録は4桁から12桁、カード＋暗証番号（デュアルモード）登録の場合は2桁から5桁までの数字で設定して下さい。
・1件登録の場合、新しい暗証番号を登録すると以前の暗証番号は自動的に削除されます。
・暗証番号を5回連続で入力ミスをすると、カード認証部ランプが赤く点滅し本機のすべての機能が5分間停止します。（5分ロック機能）
・キー入力待機時間は約5秒です。

登録方法

❶ **カード認証部を2回押す。**
“ピー”と音が鳴り、認証部に青色にランプが点滅します。（2回目は3秒間長押し）

❷ **エントリーカード（登録用カード）をかざす。**
“ピー”と音が鳴り、認証部の青色ランプが再び点滅します。

❸ **テンキーの[7・8・9・#]を押す。**
“ピロロ”と音が鳴り、使用者番号の登録が可能なモードになります。

❹ **暗証番号を入力**
設定したい暗証番号を入力（4～12桁）後、[#]を押す。
※数字キーのみ

❺ **エントリーカード（登録用カード）をかざす。**
“ピー”と音が鳴り、暗証番号の登録が終了します。

※カードキー＋暗証番号（デュアルモード）の暗証番号設定方法はP11に記載しています。

8.暗証番号での開錠方法

❶

室外側本機のカードキー認証部を押す。

❷

一列で点灯している番号のどれかを押すと全テンキーが点灯します。

❸

暗証番号を押す。

登録している
暗証番号を
入力します。

❹

#ボタンを押す。

確認音(ピロロ)と
ともに開錠されます。

⚠ 注意

暗証番号の漏洩は
犯罪被害を招く
ことになります。
暗証番号の
管理には充分
ご注意ください。

⚠ 注意

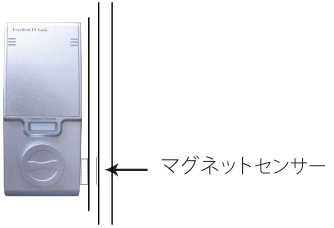
全テンキーが点灯した後が暗証番号の入力です。
テンキーを点灯させるために押した番号は暗証番号入力としては有効ではありません。

9. 室内からの開閉方法

■ 自動ロックに設定した場合、ドアの内側にマグネットセンサーがあり、ドアを閉めると5秒以内で錠が閉まります

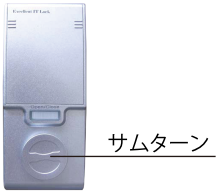
■ 室内側本機の[OPEN/CLOSE]ボタンを押すと鍵が開閉します

■ 非常時には室内部のサムターンを回すことにより開閉が可能です。



注意

自動ロック設定によりドアが閉まった場合でも、もう一度ドアの施錠を必ずご確認ください。

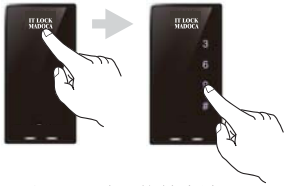


１０. 室外からのロック方法

■ 自動ロックで設定された場合、ドアの内側にマグネットセンサーがあり、ドアを閉めると5秒以内に自動的に鍵が閉まります。

■ 手動ロックで設定された場合、室外部のカード認証部を押した後、
一列で点灯している番号のどれかを押すことにより鍵が閉まります。

※室外部からの解錠はカードキー、暗証番号のご利用方法のページをお読みください。



手動ロック時の施錠方法

11．カードキーでの防犯ロック設定

■ カードキーを使って外部からロックすると室内部の[OPEN/CLOSE]ボタンを押しても開錠できません。

■ 設定方法

❶

外部のカード認識部を
3秒間押す。
“ピー”という音の後、
確認音(ピロロ)がなり、
カードランプが
青色になります。

❷

登録しているカード
キーをかざす。
正しく認識されると
確認音とともに
カードランプが
青色に点滅しながら
回転します。

■ 解除方法

通常の開錠と同様に、登録しているカードキーをかざすか暗証番号を入力します。
正しく認識されると“ピー”という音の後、確認音（ピロロ）がなり、カードランプが青色点滅しながら回転して開錠されます。

12. 暗証番号での防犯ロック設定

■ カードによる防犯ロックと同様の機能です。
■ 設定時に室内部の[OPEN/CLOSE]ボタンを押しても開錠しません。

■ 設定方法

❶

室外側本機のカードキー認証部を押す。

❷

一列で点灯している番号のどれかを押す。
全テンキーが点灯します。

❸

#ボタンを3秒間押す。

❹

暗証番号を押す。
登録している
暗証番号を
入力します。

■ 解除方法

通常の開錠と同様に、登録しているカードキーをかざすか暗証番号を入力します。

❺

最後にテンキー[**#**]を押す。正しく認識されると“ピー”という音の後、確認音(ピロロ)がなります。

１３．５分ロック機能

■ 登録していない暗証番号やカードキーを５回連続して入力するとロック設定され、
すべての機能が5分間停止します。

■ 5分ロック機能の解除

内部の[OPEN/
CLOSE]を押します。

機能設定

⚠ 注意

機能設定をする時は、必ずドアを開けた状態でおこなってください。

■ 施錠設定

自動 ロック機能と手動ロック機能があります。自動ロック設定状態ではドアが閉まると5秒以内に自動的にロックされます。※初期設定は手動ロックに設定されております。

1. 施錠設定

■ 自動ロック設定

❶

室内部の[OPEN/CLOSE]ボタンを5秒間押す。
テンキーが全灯します。

❷

テンキー[**1**]を押す。
正しく設定されると確認音（ピロ ）とともにカードランプが青色点滅します。

■ 手動ロック設定

❶

室内部の[OPEN/CLOSE]ボタンを5秒間押す。
テンキーが全灯します。

❷

テンキー[**3**]を押す。
正しく設定されると確認音（ピロ ）とともにカードランプが青色点滅します。

2. ブザー音量設定

■ 本製品はブザーの音量を大、小に設定することができます。初期設定は[大]に設定されています。
防犯アラーム及び自己診断によるアラームの音量は変化しません。

■ 音量[大]の設定

❶

室内部の[OPEN/CLOSE]
ボタンを5秒間押す。
テンキーが全灯します。

❷

テンキー[**4**]を押す。
正しく設定されると
確認音（ピロロ）とともに
カードランプが青色
点滅します。

■ 音量[小]の設定

❶

室内部の[OPEN/CLOSE]
ボタンを5秒間押す。
テンキーが全灯します。

❷

テンキー[**6**]を押す。
正しく設定されると
確認音（ピロロ）とともに
カードランプが青色
点滅します。

3. 防犯アラーム時間設定

■ 侵入・破損警報発生時の防犯アラーム時間を設定します。
■ 設定された時間をすぎると警報は止まります。
■ 初期設定は5分に設定されています。

❶

室内部の[OPEN/CLOSE]ボタンを5秒間押す。
テンキーが全灯します。

■ 防犯アラーム時間　[OFF]

❷

テンキー[2・0]を押す。
正しく設定されると確認音（ピロロ）とともにカードランプが青色点滅し、設定完了です。

■ 防犯アラーム時間　[5分設定]

❷

テンキー[2・1]を押す。
正しく設定されると確認音（ピロロ）とともにカードランプが青色点滅し、設定完了です。

■ 防犯アラーム時間　[30分設定]

❷

テンキー[2・3]を押す。
正しく設定されると確認音（ピロロ）とともにカードランプが青色点滅し、設定完了です。

■ 防犯アラーム解除

方法1 カードキーをかざす

カード認証部を押します。
↓
登録しているカードキーをカード認証部にかざします。

方法2 暗証番号の入力。

室外部のカード認証部を押し、ランダムに動く番号をタッチする
↓
登録している暗証番号を入力します。
↓
#ボタンを押します。

4. マナーモード設定

■ 操作時に発生する確認音を消すことができます。
(表示ランプ、エラー音、警報音、その他の設定音を消すことはできません。)

■ 初期設定は通常モードです。電池交換後も設定は変わりません。

■ マナーモードの設定

❶

室内部の[OPEN/CLOSE]
ボタンを5秒間押す。
テンキーが全灯します。

❷

テンキー[0]を押す。
正しく設定されると確認音
(ピロロ)とともにカード
ランプが青色点滅し、
設定完了です。

＊ マナーモード機能解除の
方法は、もう一度設定操作を
繰り返してください。

5. ハンドルの左/右の設定

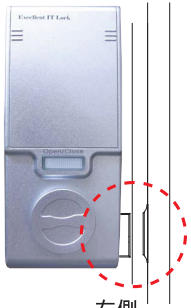
■ 室内から見てマグネットセンサーがメインボディの右側、あるいは左側にあるかによって
ハンドルの左/右を設定します。初期設定は左に設定されております。

⚠ 注 意

・左/右設定は本体取付時に行なう設定です。通常の使用において設定の変更を行う必要はありません。

■ 右に設定

❶



右側

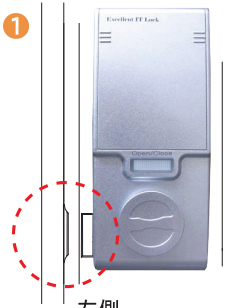
室内部の[OPEN/CLOSE]
ボタンを5秒間押す。
テンキーが全灯します。

❷

テンキー[**9**]を押す。
正しく設定されると確認音
(ピロロ)とともにカード
ランプが青色点滅し、
設定完了です。

■ 左に設定

❶



左側

室内部の[OPEN/CLOSE]
ボタンを5秒間押す。
テンキーが全灯します。

❷

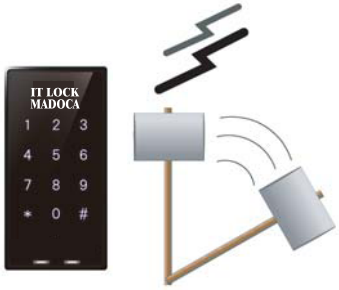
テンキー[**7**]を押す。
正しく設定されると確認音
(ピロロ)とともにカード
ランプが青色点滅し、
設定完了です。

警報機能

■ ドア開放警報機能
ドアが開け放した状態でデッドボルトが収納されない場合に警報音が発生します。

■ きちんとドアが閉まっていない時の警報機能
デッドボルトが引っかかった場合、モータバックを繰り返しながら警報音が鳴ります。扉及びデッドボルトの状態を確認して下さい。

■ 破壊警報機能
外部より本機を強制的に破壊・分解した場合(ドリルなどで破壊した場合)警報音が発生します。

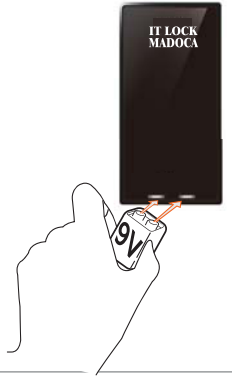


■ 解 除
登録しているカードをかざす、
又は暗証番号を入力します。

非常電源の供給方法

■ 乾電池残量が一定量以下になった場合、メロディ(ABCｿﾝｸﾞ)が流れてカードランプが3回赤色に点滅します。
ドアを開けた状態で速やかにアルカリ乾電池４本ともお取り替えください。

■ 万一、電池が完全放電し本機が作動しなくなった場合には、外部の[非常電源供給端子]に9ｖ角型乾電池を右図のように接触させ、暗証番号あるいはカードキーで開錠が出来ます。



＜製造元＞エクジット株式会社

〒120-0034 東京都足立区千住１－４－１
東京芸術センター４F
TEL:03-5284-1136 FAX:03-5284-1139
http://www.ex-it.jp

＜サポート窓口＞フリーダイヤル
0120-006-569(24時間/365日対応)

販売代理店